

(縦覧用)

平成25年6月24日、第22回中標津町農業委員会総会を中標津町議事堂において開催、農業委員を招集する。

本日出席した委員

1番	中	村	正	生
2番	笠	原	康	博
3番	房	川	喜	洋
4番	氏	家	康	夫
5番	杉	本	公	也
6番	柴	野	忠	征
7番	滝	本		広
8番	本	田	信	幸
9番	本	田	芳	明
10番	國	見	正	則
12番	小	沼		悟
14番	重	松	秀	光
15番	纓	坂	尚	久
16番	金	刺	健	四郎
17番	安	田		稔
18番	戸	田	重	勝

本日欠席した委員

11番	久	保	伸	一
-----	---	---	---	---

## 附議した案件

- 議案第104号 農地法第3条の規定による許可申請について  
議案第105号 農地法第5条の規定による許可申請について  
議案第106号 現況証明願いについて  
議案第107号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について  
議案第108号 農地法第6条の規定に基づく農業生産法人の定期報告による要件の確認について  
報告第70号 農地法第5条の規定による農地転用許可後の事業完了届について  
報告第71号 農地法第18条第6項の規定による解約通知について  
報告第72号 農地法第5条許可書の交付について  
報告第73号 農業経営改善計画認定について

## 本日出席した職員

事務局 長	原 田 武 志
農地係 長	奥 山 正 行
庶務係 長	若 森 修 二
係	本 間 光 代

(開 会 10時32分)

- 議 長 定刻になりました。  
ただ今の出席委員は16名でございます。  
定足数に達しておりますので、会議は成立致します。  
ただ今から、第22回中標津町農業委員会総会を開会致します。  
本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。  
議事日程に従い、ただちに会議に入ります。  
日程1、「議席の決定について」を議題に供します。  
計根別農協理事改選により、太田委員に代わり委員となりました本田芳明委員の議席は、会議規則第8条第2項の規定により、前任者の議席9番と致します。  
日程2、「議事録署名委員の指名について」を議題に供します。  
会議規則第24条第2項の規定により、議事録署名委員は議長において指名を致します。  
14番、重松 秀光 委員。  
15番、櫻坂 尚久 委員。  
以上、2名を指名致します。  
日程3、「専門委員会の所属について」を、議題に供します。  
本田芳明委員の専門委員会の所属は、前任者が所属していた「農地委員会」と致したいがご異議ございませんか。

全委員 異議なし

議 長 ご異議ないものと認めます。  
よって専門委員会の所属は「農地委員会」と致します。  
日程4、「地区推進班の担当地区について」を議題に供します。  
本田芳明委員の担当地区は前任者が担当していた、第4、第5地区と致したいがご異議ございませんか。

全委員 異議なし

議 長 ご異議ないものと認めます。  
よって担当地区推進班は、第4、第5地区に決定致しました。  
日程5、会務報告を事務局長から報告致します。  
事務局長。

事務局長 5月24日の総会以降につきまして会務報告を致します。  
項目につきましては、お配りの資料をご覧くださいと思います。  
最初に、計根別農協の通常総会が5月29日に開催され、25年度事業計画などが審議されております。会長不在のため、代理が出席しております。  
次に、5月30日に東京日比谷公会堂を会場として平成25年度全国農業委員会会長大会が開催されました。全国から農業委員会会長、都道府県農業会議役員など関係者が出席し行われました。  
中標津町からは会長、事務局長が出席しております。  
大会前に、第5回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰式が執り行われ、農林水産大臣賞1団体、農村振興局長賞1団体、全国農業会議所会長特別賞2団体、外6団体が表彰されました。  
大会は主催者挨拶の後、来賓として長島農林水産大臣政務官、森山衆議院農林水産委員長、中谷参議院農林水産委員長から挨拶がありました。  
前年度同大会以降の経過並びに情勢についての報告に引き続き、議事に入りました。議案は、基本農政の確立に向けた提案決議、国益を守れないTPP交渉に反対を求める要請決議、農業委員会活動の更なる取り組みに関する申し合わせ決議、情報提供活動の一層の強化に関する申し合わせ決議、第22回農業委員統一選挙に関する特別決議、最後に全国農業委員会会長大会実行運動計画の五つの議案が提案され審議し、原案のとおり承認されたところであります。  
同じく5月30日に北海道農業会議主催によります、北海道選出国會議員要請集会在星陵会館で午前中開催され、全道より総勢170名が参加し、TPP交渉及び地域の実態に即した政策実現に関する要請を国會議員18名及び議員秘書の出席を頂き、与党・野党別に行っております。  
また、全国大会終了後、根室地方農業委員会連合会と釧路地方農業委員会連合会合同で、地元選出国會議員1名に対し、代議士と面談により独自要請を行っております。  
次に、町農業委員会・両農協で組織しております、中標津町農業後継者対策協議会の総会を6月3日役場201号会議室にて開催しております。平成24年度事業報告、

平成25年度事業計画等が審議され、決定されました。25年度計画では、道外、道内女性を対象とした夏季交流会の開催、北海道農業青年と関西女性との交流会推進協議会が主催します11月の交流会参加の取組み、冬季間の短期交流会の開催など、農業青年と女性との出会いの場の拡充について協議しております。

次に、北海道農業者年金協議会の平成25年度第1回理事会が6月6日札幌市で開催され、25年度総会に向けた提出議案の審議が行われております。

理事として会長が出席しております。

次に、中標津町農協の通常総会が6月7日に開催され、平成25年度事業計画が審議されております。会長が出席しております。

次に、6月10日から13日の日程で道外視察研修を農業委員13名の出席により開催しております。

富山県南砺市のファーム八乙女では集落営農、岐阜県高山市の和仁農園では耕作放棄地解消と企業参入、愛知県半田市のエルファーム・サカキバラでは農業生産法人のメガファームと6次産業の取組みについて各団体の代表などから説明を受け研修して参りました。今後の農業委員会活動に活かして行くところでございます。

次に、中標津町議会6月定例会が6月17日から21日まで開催され、一般行政報告、教育行政報告、一般質問に引き続き、補正予算、条例の一部改正等が審議され可決決定しております。

本会議が開かれた17日に会長が出席しております。

次に、中標津町農業者年金協議会代議員総会が6月17日役場202号会議室で開催され、昨年度の農業者年金の加入促進実績、事業報告、収支報告、及び25年度の事業計画を協議し決定しております。

最後に、第34回北海道農業者年金協議会総会が6月21日に札幌で開催され、会長が出席しております。

総会に先立ち表彰が行われ、新規加入者数部門、女性新規加入者数部門、政策支援新規加入者数部門のすべての部門で別海町農業委員会が第1位受賞となっております。

総会では平成24年度の事業報告、平成25年度事業計画などが審議され、決定されております。また協議事項では、農業者年金制度の充実に関する要望について協議され、原案のとおり決定したところであります。

以上、会務報告と致します。

議長 以上で会務報告を終わります。

日程6、報告第71号「農地法第18条第6項の規定による解約通知について」を議題に供します。

内容を事務局から報告願います。

(挙手あり) 農地係長。

農地係長 報告第71号「農地法第18条第6項の規定による解約通知について」事務局よりご説明申し上げます。

議案の61ページをお開きください。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 )

1. 当事者の住所、氏名  
貸主 中標津町俵中  
借主 中標津町俵中

○ ○ ○ ○  
○ ○ ○ ○

2. 解約する土地

所在	地番	現況地目	面積 (㎡)	備考
○○○○	○○○○	畑	95,677	牧草畑
〃	○○○○	〃	2,155	〃
計2筆		畑	97,832	

3. 利用権の種類 使用貸借権  
4. 契約期間 平成25年1月1日から平成34年12月31日まで  
5. 合意解約成立の日 平成25年5月23日  
6. 解約の理由 合意解約

この案件については、議案第107号(9)に関連するもので、現在使用貸借中の農地を一部売却することとなったため、期間内解約するものです。

(以下、議案資料を朗読)

( 2 )

1. 当事者の住所、氏名  
貸主 中標津町字武佐  
借主 中標津町字武佐

○ ○ ○ ○  
○ ○ ○ ○

2. 解約する土地

所在	地番	現況地目	面積 (㎡)	備考
○○○○	○○○○	畑	95,642	牧草畑
〃	○○○○	〃	5,073	〃
○○○○○○	○○○○	〃	50,565	〃
計3筆		畑	151,280	

3. 利用権の種類 使用貸借権  
4. 契約期間 平成25年1月1日から平成34年12月31日まで  
5. 合意解約成立の日 平成25年6月6日  
6. 解約の理由 合意解約

この案件については、議案第107号(13)に関連するもので、現在使用貸借中の土地を近隣農家に賃貸するために、一旦期間内解約するものです。

(以下、議案資料を朗読)

( 3 )

1. 当事者の住所、氏名  
貸主 中標津町南中  
借主 中標津町南中

○ ○ ○ ○  
○ ○ ○ ○

2. 解約する土地

所在	地番	現況地目	面積 (㎡)	備考
○○○○	○○○○	畑	46,959	牧草畑

3. 利用権の種類 使用貸借権  
4. 契約期間 平成23年3月22日から平成33年3月21日まで  
5. 合意解約成立の日 平成25年6月10日  
6. 解約の理由 合意解約

この案件については、議案第107号(12)に関連するもので、○○氏と○○氏

で農地を交換利用する申し出に伴い、現在使用貸借中の農地を期間内解約するものです。

以上でございます。

議長 以上で報告を終わります。

日程7、議案第104号「農地法第3条の規定による許可申請について」を上程致します。

(1)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 金刺委員。

金刺委員 16番金刺です。

上程になりました議案第104号「農地法第3条の規定による許可申請について」

(1)について説明致します。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町字豊岡

○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

借主 中標津町字豊岡

○ ○ ○ ○

○○○○ ○○○○

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
○○○○	○○○○	畑	畑	57,149	牧草畑
〃	○○○○	〃	〃	56,847	〃
〃	○○○○	〃	〃	102	〃
〃	○○○○	〃	〃	2,124	〃
〃	○○○○	〃	〃	50,516	〃
〃	○○○○	山林	〃	9,104	〃
〃	○○○○	畑	〃	11,576	〃
〃	○○○○	山林	〃	179	〃
〃	○○○○	〃	〃	243	〃
〃	○○○○	畑	〃	49,057	〃
〃	○○○○	〃	〃	26,510	〃
〃	○○○○	〃	〃	62,897	〃
〃	○○○○	〃	〃	20,913	〃
〃	○○○○	原野	〃	2,142	〃
〃	○○○○	〃	〃	3,190	〃
計15筆			畑	352,549	

3. 許可を受けようとする事由

貸主 農業生産法人に使用貸借するもの

借主 使用貸借を受け農業生産法人の経営を行うもの

4. 権利を移転しようとする契約の内容 利用権の設定(使用貸借)

5. 期間 平成25年6月24日から平成35年6月30日まで

6. 当事者の経営状況

構成員	農従者	営地			経営形態
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	
○人	○人				○○○○

7. 見取図 別紙

この案件につきましては、経営を生産法人化にするため、〇〇〇氏の全ての経営地を自ら経営する農業生産法人に使用貸借設定するものであります。

新たに農業生産法人となる〇〇〇〇〇〇〇〇は、〇〇〇〇を営み、それを含めた農業関連収入が主体となり、構成員〇名は〇〇〇氏・〇〇〇〇氏・〇〇〇〇氏であり、〇名とも構成員要件・役員要件を満たす農業・農作業従事が見込まれることから、農業生産法人要件はすべて満たすものであり、別添の調査書のとおり農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。

以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数)

なければ質疑を打ち切ります。

(2)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 櫻坂委員。

櫻坂委員 15番櫻坂です。

議案第104号(2)について説明致します。

(以下、議案資料を朗読)

( 2 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町南中 ○ ○ ○ ○ ○〇歳 農業  
借主 中標津町南中 ○ ○ ○ ○ ○〇歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
〇〇〇〇	〇〇〇〇	畑	畑	46,959の内 12,959	牧草畑
〃	〇〇〇〇	〃	〃	19,834	〃
〃	〇〇〇〇	〃	〃	29,752の内 13,752	〃
計3筆			畑	46,545	

3. 許可を受けようとする事由

貸主 後継者へ再度使用貸借する

借主 再度使用貸借を受けて農業経営を継続する

4. 移転の方法 利用権の設定 (使用貸借)

5. 期間 平成25年7月1日から平成33年3月21日まで

6. 当事者の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	牛頭
〇人	〇人	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

7. 見取図 別紙

この案件につきましては、当該農地を貸し付けていた〇〇〇〇〇〇〇〇との賃貸借期間満了に伴い、引き渡しのあった農地について後継者へ使用貸借を再設定するものであります。

別添の調査書のとおり農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。

以上です。

議長 説明が終わりましたので、(2)の質疑に入ります。  
(「ありません」の声多数。)  
なければ質疑を打ち切ります。  
おはかり致します。  
本案は原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

全委員 異議なし。

議長 ご異議ないものと認めます。  
よって本案は原案のとおり、可決されました。  
日程8、報告第70号「農地法第5条の規定による農地転用許可後の事業完了届について」を議題に供します。  
(1)について、内容を地区推進班から報告願います。  
(挙手あり) 金刺委員。

金刺委員 16番金刺です。  
報告第70号「農地法第5条の規定による農地転用許可後の事業完了届について」  
(1)について説明致します。  
59ページをお開きください。  
(以下、議案資料を朗読)

( 1 )

1. 届出人の住所、氏名 中標津町東  
○○○○○○○○ ○○○○ ○○○○
2. 許可年月日、許可番号 平成24年6月25日付 中農委5第4号
3. 許可地の所在 中標津町字当幌○○○○  
中標津町字当幌○○○○
4. 転用目的 土砂採取
5. 事業計画の期間 平成24年7月1日から平成25年6月30日まで
6. 事業完了年月日 平成25年6月10日
7. 完了検査年月日 平成25年6月18日

この件につきましては、平成25年6月18日第3地区推進班において現地確認を  
しまして、計画通り整地され良好な状態で完了されていたことを確認しております。  
以上でございます。

議長 報告が終わりましたので、(1)の質疑を受けたいと思います。  
(「ありません」の声多数。)  
なければ質疑を打ち切ります。  
以上で事業完了届についての報告を終わります。



日程 9、議案第 105 号「農地法第 5 条の規定による許可申請について」を上程致します。

(1) について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 金刺委員。

金刺委員 16 番金刺です。

議案第 105 号「農地法第 5 条の規定による許可申請について」(1) について説明致します。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 )

1. 当事者の住所、氏名

貸主 中標津町字当幌

○ ○ ○ ○

借主 中標津町東

○ ○ ○ ○

○○○○ ○○○○

2. 許可を受けようとする土地の表示

所 在	地 番	地 目		面 積 (㎡)	備 考
		公 簿	現 況		
○○○○	○○○○	原野	畑	25,046 の内 16,226	
〃	○○○○	畑	〃	27,722 の内 3,517	
計 2 筆			畑	19,743	

3. 許可を受けようとする事由 砂採取のため

4. 転用の期間 平成 25 年 8 月 1 日から平成 26 年 7 月 31 日まで

5. 権利の種類 使用貸借権

6. 採取量 砂 40,853 ㎥

7. 最大切深 12.83 m

8. 見取図 別紙

この案件につきましては、砂採取のため申請があったものです。

申請地につきましては、平成 24 年の採取地に隣接した農地であり、今回の申請面積については 19,743 ㎡となっております。

平成 25 年 6 月 18 日第 3 地区推進班による現地調査の結果、建設工事に必要な資源採取のための一時転用であり、採取後においては平坦な一団の農地として利用可能になることから、別添の農地法第 5 条調査書のとおり転用は止むを得ないものと判断致しました。

以上でございます。

議 長 説明が終わりましたので、(1) の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数。)

なければ質疑を打ち切ります。

おはかりいたします。

本案は原案のとおり北海道農業会議へ諮問することに、ご異議ございませんか。

全委員 異議なし。

議長 ご異議ないものと認めます。  
よって本案は原案のとおり、諮問致します。  
日程10、議案第106号「現況証明願いについて」を上程致します。  
(1)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。  
(挙手あり) 小沼委員。

小沼委員 12番小沼です。  
議案第106号「現況証明願いについて」(1)について、説明致します。  
(以下、議案資料を朗読)

( 1 )

1. 申請人の住所、氏名  
中標津町東

○ ○ ○ ○  
○○○○ ○○○○  
○ ○ ○ ○)

(土地所有者 中標津町字武佐

2. 土地の表示

所 在	地 番	公簿	現 況	面 積 m <sup>2</sup>	利用状況
○○○	○○○○	畑	農地・採草放牧地以外	7,251の内 800	農業用施設跡地

3. 申請の理由

仮設事務所一時設置のため

4. 見取図 別紙

本案件につきましては、農業農村整備事業に必要な仮設事務所を一時設置するため申請があったものです。

当該地は農業用施設跡であり、農地としては使用されたことはありませんが公簿が畑のため、非農地の証明が必要なものであります。

申請地は農業振興地域内の農業用施設用地となっており、仮設事務所、作業機械置き場や、駐車場などに利用されている状況です。

平成25年6月6日第1地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。

なお、工事期間は平成25年9月30日までとなっておりますので、期間満了後は事務所は撤去となります。

以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数。)

なければ質疑を打ち切ります。

(2)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 金刺委員。

金刺委員 16番金刺です。

議案第106号「現況証明願いについて」(2)について、説明致します。

14ページをお開きください。

(以下、議案資料を朗読)

( 2 )

1. 申請人の住所、氏名  
中標津町字豊岡

○ ○ ○ ○

2. 土地の表示

所在	地番	公簿	現況	面積 m <sup>2</sup>	利用状況
○○○○	○○○○	畑	農地・採草放牧地以外	13,447	原野

3. 申請の理由

地目変更登記のため

4. 見取図 別 紙

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。

当該地は農業振興地域内の農用地区域に属し、南側に国道、周囲は林地と私道で囲まれた一団地で、地域一体の地力が極めて悪く耕作不適であり、10数年前から農耕地に利用できず長年雑草等が茂っている状態となっております。

平成25年5月2日第3地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。

以上です。

議長 説明が終わりましたので、(2)の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数。)

なければ質疑を打ち切ります。

(3)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 氏家委員。

氏家委員 4番氏家です。

議案第106号「現況証明願いについて」(3)について説明致します。

16ページをお開きください。

(以下、議案資料を朗読)

( 3 )

1. 申請人の住所、氏名  
中標津町字当幌

○ ○ ○ ○

2. 土地の表示

所在	地番	公簿	現況	面積 m <sup>2</sup>	利用状況
○○○○	○○○○	畑	農地・採草放牧地以外	3,237	宅地

3. 申請の理由

地目変更登記のため

4. 見取図 別 紙

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。

当該地は農業振興地域内の農業用施設用地となっており、現在は宅地及び農業用施設用地、駐車場などに利用されている状況です。

平成25年6月6日第4地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。

なお、地目変更後は農家住宅を建設する予定であります。

以上です。

議長 説明が終わりましたので、(3)の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数。)

なければ質疑を打ち切ります。

(4)と(5)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 戸田委員。

戸田委員 18番戸田です。

議案第106号「現況証明願いについて」(4)(5)について、一括して説明致します。

(以下、議案資料を朗読)

( 4 )

1. 申請人の住所、氏名

中標津町字西竹

○ ○ ○ ○

2. 土地の表示

所在	地番	公簿	現況	面積 m <sup>2</sup>	利用状況
○○○	○○○○	牧場	農地・採草放牧地以外	4 5 9	山林
〃	○○○○	畑	〃	5, 6 5 2	原野
〃	○○○○	牧場	〃	2 4 1	山林
〃	○○○○	畑	〃	1 1, 8 9 2	宅地
〃	○○○○	〃	〃	5, 0 0 4	〃

3. 申請の理由

地目変更登記のため

4. 見取図 別 紙

( 5 )

1. 申請人の住所、氏名

中標津町字西竹

○ ○ ○ ○

2. 土地の表示

所在	地番	公簿	現況	面積 m <sup>2</sup>	利用状況
○○○○	○○○○	畑	農地・採草放牧地以外	6, 1 0 0	宅地
〃	○○○○	〃	〃	2, 4 4 1	〃
〃	○○○○	〃	〃	1, 5 4 2	〃
〃	○○○○	〃	〃	4, 1 7 7	〃

3. 申請の理由

地目変更登記のため

4. 見取図 別 紙

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。

○○、○○両氏の離農に伴い、農地保有合理化学業を利用するにあたり、全ての農地を選定し農地以外の部分を精査するものであります。

公簿が農地で、現況が山林・原野となっている部分、住宅周りの農地の内、農業用施設等農地以外に利用している部分を分筆し地目変更するものです。

第4地区推進班で土地評価時に現地を確認し、農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものです。

以上です。

議長 説明が終わりましたので、(4)と(5)の質疑に入ります。  
(「ありません」の声多数。)  
なければ質疑を打ち切ります。  
おはかり致します。  
本案は原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

全委員 異議なし。

議長 ご異議ないものと認めます。  
よって本案は原案のとおり、可決されました。  
日程11、議案第107号「農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について」を上程致します。  
なお、本案件につきましては(1)と、(2)から(8)と、(9)から(18)の3回に分けて審議を致します。  
(1)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。  
(挙手あり) 小沼委員。

小沼委員 12番小沼です。  
議案第107号(1)について、説明致します。  
(以下、議案資料を朗読)

( 1 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業  
譲渡人 札幌市中央区

○ ○ ○ ○  
○○○○ ○○○○  
○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

譲受人 中標津町字武佐

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
○○○	○○○○	畑	畑	26,045	牧草畑
〃	○○○○	〃	〃	23,472	〃
〃	○○○○	〃	〃	48,829	〃
〃	○○○○	〃	〃	16,235	〃
〃	○○○○	〃	〃	46,301	〃
〃	○○○○	〃	〃	11,625	〃
〃	○○○○	〃	〃	5,917	〃
○○○○○○○	○○○○	〃	〃	16,573	〃
○○○○○○○	○○○○	〃	〃	10,557	〃
〃	○○○○	〃	〃	22,031	〃
〃	○○○○	〃	〃	28,486	〃
〃	○○○○	〃	〃	929	〃
〃	○○○○	〃	〃	7,515	〃
〃	○○○○	〃	〃	19	〃
〃	○○○○	〃	〃	26	〃
〃	○○○○	〃	〃	28	〃

〃	〇〇〇〇	〃	〃	169	〃
〃	〇〇〇〇	〃	〃	30	〃
〃	〇〇〇〇	〃	〃	253	〃
〃	〇〇〇〇	〃	〃	24,980	〃
〃	〇〇〇〇	〃	〃	48,736	〃
計21筆			畑	338,756	

3. 許可を受けようとする事由

譲渡人 農地保有合理化促進事業により売り渡すもの

譲受人 農地保有合理化促進事業により借受けしていた土地を買受するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転

5. 価格 24,571,500円

6. 資金調達方法 農業経営基盤強化資金 24,500,000円

自己資金 71,500円

7. 譲受人の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜
		畑 m <sup>2</sup>	採草放牧地 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	牛頭
〇人	〇人	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

8. 適用 農業経営基盤強化促進事業

9. 見取図 別紙

この案件につきましては、平成20年度農地保有合理化事業において〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇が買入した農地を、あっせん協議において決定した借主に賃貸借していたものであります。今年で5年間の賃貸借契約期間が満了することから、借主に売り渡すものでございます。

別添調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数。)

なければ質疑を打ち切ります。

おはかり致します。

(1)の案件について、これを原案のとおり決することにご異議ございませんか。

全委員 異議なし。

議長 ご異議ないものと認めます。

よって本案は原案のとおり、可決されました。

ここで、会議規則第16条の規定により、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の退席をお願い致します。

(〇〇〇〇〇〇、退席)

(2)から(8)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 氏家委員。

氏家委員 4番氏家です。

議案第107号(2)から(8)について、説明致します。

なお、譲渡人が同一のため、(2) から (7) まで一括説明し、その後 (8) を説明致します。

26 ページをお開きください。

(以下、議案資料を朗読)

( 2 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

譲渡人 札幌市中央区

○ ○ ○ ○

○○○ ○○○○

譲受人 中標津町字計根別

○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
○○○○	○○○○	畑	畑	23,385	牧草畑
〃	○○○○	〃	〃	4,526	〃
〃	○○○○	〃	〃	5,309	〃
〃	○○○○	〃	〃	3,320	〃
〃	○○○○	〃	〃	1,682	〃
〃	○○○○	〃	〃	511	〃
〃	○○○○	〃	〃	7,768	〃
〃	○○○○	〃	〃	3,198	〃
〃	○○○○	〃	〃	6,089	〃
〃	○○○○	〃	〃	26	〃
〃	○○○○	〃	〃	24,567	〃
〃	○○○○	〃	〃	15,685	〃
〃	○○○○	〃	〃	2,246	〃
〃	○○○○	〃	〃	6,521	〃
〃	○○○○	〃	〃	39	〃
〃	○○○○	牧場	採草放牧地	4,350	採草放牧地
計16筆 109,222㎡		畑		104,872	
		採草放牧地		4,350	

3. 許可を受けようとする事由

譲渡人 農地保有合理化促進事業により売り渡すもの

譲受人 農地保有合理化促進事業により借受けしていた土地を買受するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転

5. 価格 7,422,000円

6. 資金調達方法 スーパーL資金 7,400,000円

自己資金 22,000円

7. 譲受人の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜 牛頭
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○

8. 適用 農業経営基盤強化促進事業

9. 見取図 別紙

( 3 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

譲渡人 札幌市中央区

○ ○ ○ ○

○○○ ○○○○

譲受人 中標津町字計根別

○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
〇〇〇〇	〇〇〇〇	畑	畑	37,168	牧草畑
〃	〇〇〇〇	〃	〃	696	〃
〃	〇〇〇〇	〃	〃	31,609	〃
計3筆			畑	69,473	

3. 許可を受けようとする事由  
 譲渡人 農地保有合理化促進事業により売り渡しするもの  
 譲受人 農地保有合理化促進事業により借受けしていた土地を買受するもの
4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転
5. 価格 4,913,000円
6. 資金調達方法 スーパーL資金 2,000,000円  
 自己資金 2,913,000円
7. 譲受人の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	牛頭
〇人	〇人	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

8. 適用 農業経営基盤強化促進事業  
 9. 見取図 別紙

( 4 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業  
 譲渡人 札幌市中央区 ○ ○ ○ ○  
 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○  
 譲受人 中標津町字計根別 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 歳 農業
2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
〇〇〇〇	〇〇〇〇	畑	畑	49,297	牧草畑

3. 許可を受けようとする事由  
 譲渡人 農地保有合理化促進事業により売り渡しするもの  
 譲受人 農地保有合理化促進事業により借受けしていた土地を買受するもの
4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転
5. 価格 3,352,000円
6. 資金調達方法 スーパーL資金 3,300,000円  
 自己資金 52,000円
7. 譲受人の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	牛頭
〇人	〇人	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

8. 適用 農業経営基盤強化促進事業  
 9. 見取図 別紙

( 5 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業  
 譲渡人 札幌市中央区 ○ ○ ○ ○  
 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○  
 譲受人 中標津町字計根別 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 歳 農業
2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
〇〇〇	〇〇〇〇	畑	畑	44,623	牧草畑



〃	〇〇〇〇	〃	〃	1, 729	〃
計2筆			畑	46, 352	

3. 許可を受けようとする事由  
 譲渡人 農地保有合理化促進事業により売り渡しするもの  
 譲受人 農地保有合理化促進事業により借受けしていた土地を買受するもの
4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転
5. 価格 3, 336, 000円
6. 資金調達方法 スーパーL資金 3, 300, 000円  
 自己資金 36, 000円

7. 譲受人の経営状況

家族	農従者	営 地			家畜 牛頭
		畑 m <sup>2</sup>	採草放牧地 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	
〇人	〇人	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

8. 適用 農業経営基盤強化促進事業  
 9. 見取図 別紙

( 6 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業  
 譲渡人 札幌市中央区 ○ ○ ○ ○  
 〇〇〇 〇〇〇〇  
 譲受人 中標津町字当幌 ○ ○ ○ ○ 〇〇歳 農業
2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (m <sup>2</sup> )	利用状況
		公簿	現況		
〇〇〇	〇〇〇〇	畑	畑	11, 867	牧草畑
〃	〇〇〇〇	〃	〃	34, 486	〃
計2筆			畑	46, 353	

3. 許可を受けようとする事由  
 譲渡人 農地保有合理化促進事業により売り渡しするもの  
 譲受人 農地保有合理化促進事業により借受けしていた土地を買受するもの
4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転
5. 価格 3, 336, 000円
6. 資金調達方法 スーパーL資金 3, 300, 000円  
 自己資金 36, 000円

7. 譲受人の経営状況

家族	農従者	営 地			家畜 牛頭
		畑 m <sup>2</sup>	採草放牧地 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	
〇人	〇人	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

8. 適用 農業経営基盤強化促進事業  
 9. 見取図 別紙

( 7 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業  
 譲渡人 札幌市中央区 ○ ○ ○ ○  
 〇〇〇 〇〇〇〇  
 譲受人 中標津町字当幌 ○ ○ ○ ○ 〇〇歳 農業
2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (m <sup>2</sup> )	利用状況
		公簿	現況		
〇〇〇	〇〇〇〇	畑	畑	9, 311	牧草畑
〃	〇〇〇〇	〃	〃	45, 684	〃
計2筆			畑	54, 995	

3. 許可を受けようとする事由  
 譲渡人 農地保有合理化促進事業により売り渡しするもの  
 譲受人 農地保有合理化促進事業により借受けしていた土地を買受するもの
4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転
5. 価 格 3, 7 1 1, 0 0 0 円
6. 資金調達方法 スーパーL資金 3, 7 0 0, 0 0 0 円  
 自己資金 1 1, 0 0 0 円

7. 譲受人の経営状況

家 族	農 従 者	経 営 地			家 畜 牛 頭
		畑 m <sup>2</sup>	採草放牧地 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○

8. 適 用 農 業 経 営 基 盤 強 化 促 進 事 業

9. 見取図 別 紙

この6件の案件につきましては、平成20年度農地保有合理化事業において、○○○○○○○が買入した農地を、あっせん協議において決定した借主に賃貸借していたものであります。

このたび5年間の賃貸借契約期間が満了することから、借主に売り渡すものでございます。

別添調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

(以下、議案資料を朗読)

( 8 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

譲渡人 中標津町字計根別 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業  
 譲受人 中標津町字計根別 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

2. 土地の表示

所 在	地 番	地 目		面 積 (m <sup>2</sup> )	利用状況
		公 簿	現 況		
○○○○	○○○○	畑	畑	9 8 8	牧草畑
〃	○○○○	〃	〃	4 3, 1 7 6	〃
〃	○○○○	〃	〃	5 0, 4 1 5	〃
〃	○○○○	牧場	採草放牧地	1, 1 9 4	〃
〃	○○○○	〃	〃	8 9 5	〃
〃	○○○○	〃	〃	4, 4 6 1	〃
〃	○○○○	〃	〃	1, 6 7 1	〃
計7筆 1 0 2, 8 0 0 m <sup>2</sup>		畑		9 4, 5 7 9	
		採草放牧地		8, 2 2 1	

3. 許可を受けようとする事由

譲渡人 近隣農家に譲渡するもの  
 譲受人 譲渡を受け経営規模拡大するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転

5. 価 格 5, 2 7 3, 0 0 0 円

6. 資金調達方法 農業経営基盤強化資金 5, 2 7 3, 0 0 0 円

7. 譲受人の経営状況

家 族	農 従 者	経 営 地			家 畜 牛 頭
		畑 m <sup>2</sup>	採草放牧地 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○

8. 適用 農業経営基盤強化促進事業  
9. 見取図 別 紙

本案件につきましては、〇〇氏の離農に伴い経営地を譲渡したいとの申し出があったものです。

2月28日に地域あっせん会議を開催し、協議の末買主を決定したものであり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

以上でございます。

議長 説明が終わりましたので、(2)から(8)の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数。)

なければ質疑を打ち切ります。

おはかり致します。

(2)から(8)の案件について、これを原案のとおり決することにご異議ございませんか。

全委員 異議なし。

議長 ご異議ないものと認めます。

よって本案は原案のとおり、可決されました。

(〇〇〇〇〇〇、着席)

〇〇〇〇〇〇に申し上げます。

本案は原案のとおり、可決されました。

(9)と(10)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 中村委員。

中村委員 1番中村です。

議案第107号(9)(10)について、説明します。

36ページをお開きください。

(以下、議案資料を朗読)

( 9 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

譲渡人 中標津町俵中 ○ ○ ○ ○ ○〇歳 農業  
譲受人 中標津町字俵橋 ○ ○ ○ ○ ○〇歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
〇〇〇	〇〇〇〇	原野	畑	95,677	牧草畑
〃	〇〇〇〇	畑	〃	2,155	〃
計2筆			畑	97,832	

3. 許可を受けようとする事由

譲渡人 経営規模縮小により離れ地を近隣農家に譲渡するもの

譲受人 譲渡を受け経営規模拡大するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転

5. 価格 6,652,000円  
 6. 資金調達方法 農業経営基盤強化資金 6,600,000円  
 自己資金 52,000円

7. 譲受人の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜 牛頭
		畑 m <sup>2</sup>	採草放牧地 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○

8. 適用 農業経営基盤強化促進事業

9. 見取図 別紙

この案件につきましては、○氏より経営規模を縮小するため離れ地を譲渡したい旨の申し出があり、平成24年10月24日にあっせん会議を開催し譲受人を決定したものであります。

別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 0 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町丸山 ○ ○ ○ ○

借主 中標津町字俵橋 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (m <sup>2</sup> )	利用状況
		公簿	現況		
○○○	○○○○	畑	畑	482,353の内 31,000	牧草畑
〃	○○○○	〃	〃	600,097の内 22,000	〃
計2筆			畑	53,000	

3. 許可を受けようとする事由

貸主 賃借地を再調整し、賃貸するもの

借主 経営規模拡大するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 利用権の設定 (賃貸借)

5. 期間 平成25年7月1日から平成26年3月31日まで

6. 価格 年 106,000円

7. 資金調達方法 自己資金 106,000円

8. 借主の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜 牛頭
		畑 m <sup>2</sup>	採草放牧地 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○

9. 適用 農業経営基盤強化促進事業

10. 見取図 別紙

本案件につきましては、1年ごとの賃貸借契約期間満了に伴い再設定していたものでありますが、当該地につきましては前回再設定の希望がなかったものであります。

今般地域調整により○○○氏が借り受ける事となったものであり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

以上です。

議長 説明が終わりましたので、(9)と(10)の質疑に入ります。  
 (「ありません」の声多数。)  
 なければ質疑を打ち切ります。  
 (11)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。  
 (挙手あり) 金刺委員。

金刺委員 16番金刺です。  
 議案第107号(11)について、説明致します。  
 40ページをお開きください。  
 (以下、議案資料を朗読)

( 1 1 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

譲渡人 中標津町東当幌 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業  
 譲受人 中標津町東当幌 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
○○○	○○○○	畑	畑	29,047	牧草畑
〃	○○○○	〃	〃	36,525	〃
計2筆			畑	65,572	

3. 許可を受けようとする事由

譲渡人 賃貸借していた農地を近隣農家に譲渡するもの  
 譲受人 譲渡を受け経営規模拡大するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 所有権の移転

5. 価格 5,048,000円

6. 資金調達方法 経済改善資金 5,000,000円  
 自己資金 48,000円

7. 譲受人の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	牛頭
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○

8. 適用 農業経営基盤強化促進事業

9. 見取図 別紙

この案件につきましては、現在賃貸借している農地について所有者である○○氏が現使用者へ売り渡す旨の申し出があり、協議の結果、現在の利用者に売渡することに決定したものであります。

別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

以上でございます。

議長 説明が終わりましたので、(11)の質疑に入ります。  
 (「ありません」の声多数。)  
 なければ質疑を打ち切ります。  
 (12)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 櫻坂委員。

櫻坂委員 15番櫻坂です。

議案第107号(12)について、説明致します。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 2 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町南中 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業  
借主 中標津町南中 ○ ○ ○ ○  
○○○○ ○○○○

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
○○	○○○○	畑	畑	46,959の内 34,000	牧草畑
〃	○○○○	〃	〃	29,752の内 16,000	〃
計2筆			畑	50,000	

3. 許可を受けようとする事由

貸主 交換利用継続のため、賃貸借するもの

借主 交換利用継続のため、賃貸借するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 利用権の設定(賃貸借)

5. 期間 平成25年7月1日から平成26年6月30日まで

6. 価格 年 207,000円

7. 資金調達方法 自己資金 207,000円

8. 借主の経営状況

構成員	農従者	経営地			経営作物
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○

9. 適用 農業経営基盤強化促進事業

10. 見取図 別紙

この案件につきましては、○○氏と○○氏との間で交換利用するものであり、地域の同意も得ていることから、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

以上でございます。

議長 説明が終わりましたので、(12)の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数。)

なければ質疑を打ち切ります。

(13)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 國見委員。

國見委員 10番國見です。

議案第107号(13)について、説明致します。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 3 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町字武佐 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業  
借主 中標津町字開陽 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
○○○	○○○○	畑	畑	95,642	牧草畑
〃	○○○○	〃	〃	5,073	〃
○○○○○○○	○○○○	〃	〃	50,565	〃
計3筆			畑	151,280	

3. 許可を受けようとする事由

貸主 離れ地を近隣農家に賃貸するもの  
借主 経営規模拡大するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 利用権の設定 (賃貸借)

5. 期間 平成25年7月1日から平成26年6月30日まで

6. 価格 年 247,000円

7. 資金調達方法 自己資金 247,000円

8. 借主の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	牛頭
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○

9. 適用 農業経営基盤強化促進事業

10. 見取図 別紙

この案件につきましては、○○○氏より離れ地を賃貸したい旨の申し出があったものであります。

当該地については、○○氏の農地を通らないと耕作出来ず、隣接地所有の○○氏以外に利用できる農業者はいないことから○○氏に決定致しました。

別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

以上でございます。

議長 説明が終わりましたので、(13)の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数。)

なければ質疑を打ち切ります。

(14)から(18)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 笠原委員。

笠原委員 2番笠原です。

議案第107号(14)から(18)について説明致します。

46ページをお開きください。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 4 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町字俣落 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

借主 中標津町字俣落

〇〇〇〇〇〇歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
〇〇〇	〇〇〇〇	山林	畑	73,908の内 18,000	牧草畑

3. 許可を受けようとする事由

貸主 期間満了により再設定するもの

借主 期間満了により再設定するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 利用権の設定 (賃貸借)

5. 期間 平成25年7月1日から平成26年6月30日まで

6. 価格 年 72,000円

7. 資金調達方法 自己資金 72,000円

8. 借主の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜 牛頭
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	
〇人	〇人	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇

9. 適用 農業経営基盤強化促進事業

10. 見取図 別紙

この案件につきましては、賃貸借の期間満了に伴い再設定するものであり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 5 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町りんどう町

〇〇〇〇〇〇歳 農業

借主 中標津町字俣落

〇〇〇〇〇〇歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
〇〇〇	〇〇〇〇	畑	畑	34,573	牧草畑
〃	〇〇〇〇	〃	〃	15,069	〃
〃	〇〇〇〇	〃	〃	49,995	〃
〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	〃	〃	34,028	〃
〃	〇〇〇〇	〃	〃	16,136	〃
〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	〃	〃	10,963	〃
計7筆			畑	160,764	

3. 許可を受けようとする事由

貸主 近隣農家に賃貸するもの

借主 経営規模拡大するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 利用権の設定 (賃貸借)

5. 期間 平成25年7月1日から平成30年6月30日まで

6. 価格 年 692,000円

7. 資金調達方法 自己資金 692,000円

8. 借主の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜 牛頭
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	
〇人	〇人	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

9. 適用 農業経営基盤強化促進事業

10. 見取図 別紙



この案件につきましては、○氏より所有農地の一部を近隣農家に賃貸したい旨の申し出があり、4月16日にあっせん会議を開催し借主を決定したものであります。

別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

(16)(17)につきましては貸主が同一のため、一括して説明致します。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 6 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町字俣落 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

借主 中標津町字俣落 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
○○○	○○○○	畑	畑	36,862	牧草畑
〃	○○○○	〃	〃	14,816	〃
〃	○○○○	〃	〃	22,506	〃
計3筆			畑	74,184	

3. 許可を受けようとする事由

貸主 近隣農家に賃貸するもの

借主 経営規模拡大するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 利用権の設定 (賃貸借)

5. 期間 平成25年7月1日から平成30年6月30日まで

6. 価格 年 332,000円

7. 資金調達方法 自己資金 332,000円

8. 借主の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜 牛頭
		畑 ㎡	採草放牧地 ㎡	計 ㎡	
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○

9. 適用 農業経営基盤強化促進事業

10. 見取図 別紙

( 1 7 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町字俣落 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

借主 中標津町字俣落 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用状況
		公簿	現況		
○○○○	○○○○	山林	畑	3,352	牧草畑
〃	○○○○	畑	〃	8,024	〃
〃	○○○○	〃	〃	21,835	〃
〃	○○○○	〃	〃	2,149	〃
計4筆			畑	35,360	

3. 許可を受けようとする事由

貸主 近隣農家に賃貸するもの

借主 経営規模拡大するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 利用権の設定 (賃貸借)

5. 期間 平成25年7月1日から平成30年6月30日まで

6. 価格 年 88,000円

7. 資金調達方法 自己資金 88,000円

8. 借主の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜 牛頭
		畑 m <sup>2</sup>	採草放牧地 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○

9. 適用 農業経営基盤強化促進事業

10. 見取図 別紙

この案件につきましては、○○氏より所有農地の一部を近隣農家に賃貸したい旨の申し出があり、4月16日にあっせん会議を開催し借主を決定したものであります。

別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

(以下、議案資料を朗読)

( 1 8 )

1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主 中標津町字俣落 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業  
借主 中標津町字開陽 ○ ○ ○ ○ ○○歳 農業

2. 土地の表示

所在	地番	地目		面積 (m <sup>2</sup> )	利用状況
		公簿	現況		
○○○	○○○○	畑	畑	46,623	牧草畑
○○○○○○○	○○○○	〃	〃	9,848	〃
計2筆			畑	56,471	

3. 許可を受けようとする事由

貸主 離れ地を近隣農家に賃貸するもの  
借主 経営規模拡大するもの

4. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容 利用権の設定 (賃貸借)

5. 期間 平成25年7月1日から平成30年6月30日まで

6. 価格 年 236,000円

7. 資金調達方法 自己資金 236,000円

8. 借主の経営状況

家族	農従者	経営地			家畜 牛頭
		畑 m <sup>2</sup>	採草放牧地 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	
○人	○人	○○○○	○○○○	○○○○	○○○

9. 適用 農業経営基盤強化促進事業

10. 見取図 別紙

この案件につきましては、○○氏より離れ地を近隣農家に賃貸したい旨の申し出があったもので、協議した結果、○○氏の所有地と地続きであり農地の集積が図られることから、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断致しました。

以上でございます。

議長 説明が終わりましたので、(14)から(18)の質疑に入ります。

(「ありません」の声多数。)



農地係長 報告第72号「農地法第5条許可書の交付について」事務局よりご説明致します。  
 先に開催した総会において承認されました農地法第5条許可申請につきまして、北海道農業会議より許可相当の答申があり、許可書を交付したので報告します。  
 65ページをお開きください。  
 (以下、議案資料を朗読)

◎許可日 平成25年5月21日付

( 1 )

1. 当事者の住所、氏名

貸主 中標津町字武佐

○ ○ ○ ○

借主 標津町南

○ ○ ○ ○

○○○○ ○○○○

2. 土地の表示

所 在	地 番	地 目		面 積 (㎡)	備 考
		公 簿	現 況		
○○○○○○○	○○○○	畑	畑	4,919の内 849	
〃	○○○○	原野	〃	17,412の内 8,368	
計2筆			畑	9,217	

3. 許可期間 平成25年5月22日から平成26年5月21日まで

◎許可日 平成25年5月21日付

( 2 )

1. 当事者の住所、氏名

譲渡人 中標津町字俵橋

○ ○ ○ ○

譲受人 中標津町東

○ ○ ○ ○

2. 土地の表示

所 在	地 番	地 目		面 積 (㎡)	備 考
		公 簿	現 況		
○○○○○○○	○○○○	畑	畑	697.5	

3. 許可期間 平成25年5月22日から永久

以上でございます。

議 長 以上で報告を終わります。  
 日程14、報告第73号「農業経営改善計画認定について」を議題に供します。  
 内容を事務局から報告願います。  
 (挙手あり) 農地係長。

農地係長 報告第73号「農業経営改善計画認定について」事務局よりご報告致します。  
 議案の68ページをお開きください。  
 今回については、平成25年5月15日付から平成25年5月28日付で、認定のあった者について記載しております。  
 新規認定者3名、再認定者10名、計画認定変更者1名となっています。  
 以上です。

議 長 以上で報告を終わります。

以上で本総会に提出されました議案の審議は、すべて終了致しました。  
これをもちまして、第22回総会を閉会致します。  
ご苦勞様でした。

(閉会 11時27分)

以上、本総会の顛末を記録し相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成25年6月24日

会 長 \_\_\_\_\_

14番 \_\_\_\_\_

15番 \_\_\_\_\_